

## 特集にちなんで… お出かけの時の絵本

移動時間に飽きずに読めて、ママも大助かり。  
そんな絵本を集めてみました。

### 『じぶんでひらく絵本』

H・A・レイノ作  
石竹光江/訳  
文化出版局

『おさるのジョージ』で知られる、レイの絵本4冊セット。「だれのうちかな」など、自分で折り返しをめくるのが楽しい絵本です。軽くて小さく、持ち運びに便利。



### 『おばあちゃん、まってね!』

いけずみひろこ/作・絵  
岩崎書店

おつかいをしながら、1人でおばあちゃんの家に行くくまの男子。長い迷路を抜けて、ちゃんとたどり着けるかな? 小さめサイズですが、めくれるワイドページもあります。



### 『たどってごらん』

accototo ふくだとしお+あきこ/作・絵  
イースト・プレス

線路を指でたどりながらお出かけしよう! 最後のページからまた最初のページへと線路が続いており、エンドレスに遊べます。「ガッタンゴットン」の音も楽しい一冊です。



### 答えてくれたのは

絵本と図鑑の親子ライブラリー ビブリオキッズ  
司書の安藤さん

### 質問募集中心

このコーナーでは、知りたいテーマの絵本や、選び方・読み方についての質問を募集しています。P11のプレゼント応募と併せて、もしくは編集部メールアドレス(henshu@l-ma.jp)へお送りください。  
※メールの件名は「親子の絵本時間への質問」と明記。

ぴったりが  
見つかる

# 親子の絵本時間

今月の  
質問

お答え  
します

しつけ絵本というよりは、お話の中で自然に自立心が育めるものもいいかもしれませんね。

双子の兄妹が自分たちのお誕生ケーキを作る『おたんじょうケーキをつくりましょ』(\*1)は、買い物からすべて子ども自身で行い、失



(\*1)  
えがしらみちこ/作  
教育画劇

4才の子が、自分のことは自分でしようと思える絵本はありますか? できれば、上の子ども一緒に読めるものがいいです。

(4才、7才女の子のママ)



(\*2)  
フィリス・クラシロフスキー/文  
ニンノ/絵  
福本友美子/訳  
福音館書店

敗しても知恵を絞って乗り越えていく姿が描かれています。ケーキにパーティーと、子どもたちが大好きな要素もたくさん登場しますよ。

また『ちいさなちいさなおんなのこ』(\*2)はとっても小さかった女の子の成長物語。高いところに届くようになり、ドアが開けられるようになり…自分ででき

る喜びを感じる絵本です。「なんにもできないおとうさん」(\*3)も、「できること」がテーマですが、大人と比べながらという点が面白い一冊。ネコとお話したり、三輪車に乗ったり、お父さんにはできなくてみーちゃんにできることがたくさんあります。子どもだからこそできること、成長したからできること…どちらもとても素敵だなと思えるお話ですよ。



(\*3)  
ひがしちから/作  
あかね書房